

# 【高等学校「情報Ⅱ」 コミュニケーションとコンテンツ、コンテンツの制作】①

【広島県立河内高等学校】

## 学習指導と学習評価の工夫・改善点の概要

パフォーマンス課題として、「多くの中学生に自分の高校に入学してもらうためには何をどのように発信したらよいか」と設定し、メディアプランニングシートを作成する。

## 評価規準

### ② メディアプランニング

【思考・判断・表現】既存のコンテンツを社会（中学生）に発信した時の効果や情報発信の意義について考察している。

【主体的に学習に取り組む態度】コンテンツを社会（中学生）に発信した時の影響について考えようとしている。

## 教科等横断的な視点での取組

① コンテンツの形態、メディアの特性と表現活動

② メディアプランニング

③ コンテンツの制作

④ コンテンツの発信と改善

オープンスクールで使用する河内高校の魅力を発信するためコンテンツを制作する。（総合的な探究の時間との連携）

### ① コンテンツの形態、メディアの特性と表現活動

- ・既存のコンテンツから多様なコミュニケーションの形態を知り、どうして「惹かれるのか」の理由をまとめる。
- ・既存のコンテンツからメディアの組合せについて知る。

### ② メディアプランニング

- ・参考とするコンテンツを「収集・整理・分析」する。
- ・参考とするコンテンツを選択し、発信情報のメディアプランニングを作成する。

### ③ コンテンツの制作

作成したメディアプランニングに基づきコンテンツを制作する。

### ④ コンテンツの発信と改善

オープンスクールでの発信、アンケート結果からの改善を行う。

## 【図①】

【河内高校 学校紹介「構成シート」】

- ターゲット ( )
- 伝えたいこと=中学生が知りたいことって何(箇条書き)
  - ①
  - ②
  - ③
- あなたが選んだ紹介テーマ
- あなたの選んだテーマで伝えたいこと  
(箇条書き=リストアップ) → (伝わること=文章で・意図・キャッチコピー)  
 →
- 取り込む画像の絵コンテ  
「伝えたいこと」の画像を準備  
「伝えたいこと」の画像を並べて、「伝わること」のイメージにつなげる。

オープンスクールで使用する河内高校の魅力を発信するためコンテンツを制作する。

### 【学習指導の工夫・改善】

- 本質的な問いを設定する。  
「人に興味をを起こさせる表現の組合せにはどのようなものがあるか」
- パフォーマンス課題を設定する。  
「多くの中学生に自分の高校に入学してもらうためには何をどのように発信したらよいか」という課題からメディアプランニングシートを作成する。
- 学校紹介「構成シート」を作成させる。

ターゲットや中学生が知りたいことを整理

自分が発信したいテーマを決め、伝えたいことを箇条書きで整理

テーマ例：「制服」、「自然」、「授業」など

箇条書きで整理した伝えたいことから「キャッチフレーズ」を考える  
魅力的なコンテンツをインターネットから収集し、情報デザインの観点から参考にしたものについて整理を行い、制作する前にゴールを設定

- 学校紹介「構成シート」を基にコンテンツを制作させる。

(「文書作成ソフト」でポスター制作)

### 【学習評価の工夫・改善】

- 制作したコンテンツを、オープンスクールで校内掲示し、中学生にアンケートを実施した。「河内高校は、周りが自然にかこまれており、静かな中で勉強できるし、部活動や交友関係がしっかり充実できるということが分かった。」などの意見が、参加者からあった。

## 【図②】



- 中学生を対象としたオープンスクールに向けて、学校の魅力を発信するためのコンテンツを制作しており、生徒が身近なことを題材にしている。また、パフォーマンス課題として、「多くの中学生に自分の高校に入学してもらうためには何をどのように発信したらよいか」を設定しており、コンテンツを制作するための目的や状況が明確である。
- 制作する前にインターネットにある既存のコンテンツから参考となるものを「収集・整理・分析」し、メディアプランニングを行っており、ユーザ目線で考える工夫が行われている。
- 「情報Ⅰ」で学習した情報デザインを踏まえた学習活動となっている。
- 制作したコンテンツをオープンスクールで発信し、中学生からアンケートを実施し、改善に生かしている。